



壬生東小だより

第7号

令和5年11月22日

壬生町立壬生東小学校

校長 金久保 雅彦

教育目標・仲よく助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子
目指す子供像「他者と協働し、目標に向かって根気強く取り組む子供」



【壬生東小HP】

本格的な冬の到来を前に

色鮮やかな紅葉の時期もかけ足で通り過ぎ、朝夕の冷え込みが一段と厳しくなってきました。二学期も残すところひと月あまりとなりました。秋から冬に向かうこの時期は、一年中で最も学習に集中できる季節です。様々な行事を経て一回りも二回りも大きく成長した子どもたち。終業式までの期間を二学期のまとめと位置付け、じっくりと学びを深めさせたいと思っています。

なお、本格的な冬の到来の前に、子供たちには自分の健康は自分で守ることを指導しています。手洗い、うがい、換気を励行して、感染症の予防に努めるよう声かけをしていますので、ご家庭においても『早寝・早起き・朝ごはん』を実践していただき、終業式までの一ヶ月を元気で過ごせるようご協力をお願いします。

《4年生 車イスバスケットボール10月24日(火)》

社会福祉についての勉強で車イスバスケットボールの体験と障害者福祉についての講話を聞きました。実際に車イスバスケットボールを体験したときは、最初は上手に車イスを扱えませんでした。が、こつを教えていただくと、徐々に車イスの扱いが上手になってきました。



《なかよし全校遠足 10月27日(金)》



全校遠足でとちぎわんぱく公園へ出かけ、ウォークラリーやなかよし班で計画した遊びを楽しみました。班で過ごす1年生から6年生までの子供たちの個性はそれぞれであることを感じます。子供たちは皆、地域の素晴らしい公園で美しい草木に囲まれ、爽やかな秋の1

日を笑顔で満喫しました。保護者や安全ボランティアの皆様、お弁当の準備や下校時の見守りなどのご協力、誠にありがとうございました。

《2年生 社会見学「ながかわ水遊園」 11月2日(木)》

様々な川の中の生き物を間近に見て、感激の声を上げていました。「ザリガニとなかよくなろう」のコーナーでは多くの子供たちがドキドキしながら水の中に手をいれ、初めてザリガニに触れる体験していました。自然を感じる、よい機会となりました。



《5年生 臨海自然教室 11月7日(火)～9日(木)》

11月7日(火)～9日(木)までの2泊3日で、5年生はとちぎ海浜自然の家とアクアワールド大洗で、様々な体験活動をしてきました。昨年度、宿泊学習に行けなかったのが初めての宿泊でした。最初の2日間は、館内オリエンテーリング・砂浜活動・ナイトハイキング・野外調理・ジェルキャンドル作りなど、盛りだくさんの活動で、初めての経験に戸惑いながらも、児童が主体となりグループで協力し合って取り組みました。最終日は、水族館を満喫してきました。充実した3日間になりました。



《1年生 社会見学「宇都宮動物園」 11月14日(火)》



たくさんの動物たちと触れ合ったり、様々な乗り物を友達と楽しんだりしてきました。キリンの餌やりの時には、舌の長さや色にびっくりしていました。楽しみにしていた社会見学、笑顔あふれる幸せなひとときを過ごしてきました。

《3年生 社会見学「益子焼き・工場見学テイセンテクノ」 11月17日(金)》

手びねり体験をする子供たちの表情は真剣そのもの、出来上がった作品に満足し「楽しかったあ～」と笑顔が溢れていました。工場見学では、大きな消防自動車を製作している様子に、驚きの表情で目を輝かせていました。伝統工芸と現代の技術力を体感できた1日でした。



校長室の窓から

下の写真はなかよし全校遠足の一コマです。上級生が下級生の手を取り、活動場所へ移動していました。とても微笑ましく、5年後には1年生も手を引く方になるんだなと思うと、感慨深いものがありました。新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、様々な交流活動ができるようになって



きました。「子供たちが楽しいと感じられる活動」「上級生が主体的に取り組める活動」を中心にこれからも、なかよし班での、交流活動を展開していこうと思える、一コマでした。